

聖霊降臨節第6週 主日礼拝

2017年7月9日

第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(休会)

前奏

(新聖歌41)

招きのみことば

『詩篇』118篇5－9節

※開会の賛美

新聖歌27「来る朝ごとに」

※信仰告白

「使徒信条」(新聖歌p.826)

代表祈禱

感謝の賛美

新聖歌364「わが主イエスよひたすら」

聖書朗読

『ルカの福音書』5章17－26節(新約117頁)

黙想

「^{てん}天を^{あお}仰げば」

※応答の賛美

新聖歌369「主よこの身今全^みくし^{また}」

感謝の献金

(新聖歌58)

感謝祈禱

諸案内

(来信・集会案内)

諸報告

(来会者紹介・報告・暗唱聖句)

※頌栄の賛美

新聖歌61「御恵みあふる^{みめぐ}る」

※派遣の賛美

新聖歌54「主の祈り」

※祝福の祈り

※後奏

(新聖歌59－7)

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝

司会：近 伸之牧師

音響：片山 勝三兄

献金：沼田佐代子姉

司会：片山 勝三兄

映像・音響：山崎 敬典兄

説教の録画：近 伸之牧師

会：小山 千春姉

C S 担当：近 伸之牧師

掃除：笹川 清子姉

カナン担当：片山 初子姉

説教メモ

1. ニコデモ同様、「常識」を突き抜けた先に救いのみわざがある。人の非常識を主は「信仰」と見た(20)。
2. 困難の時に助けを求める先は地上か、それとも天か。天を仰いだ彼らに、神は「屋根」を気づかされた。
3. 「罪赦された」と「起きて歩け」。どちらも主にはたやすいが、まず赦しがあつてこそ本当の回復が起こる。

先週の暗唱聖句

「まことに、まことに、あなたに告げます。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません」
(『ヨハネの福音書』3章3節)

今週の暗唱聖句

「彼らの信仰を見て、イエスは『友よ。あなたの罪は赦されました』と言われた」
(『ルカの福音書』5章20節)

牧師のサイン：

個人、団体からの来信

2017年7月9日

PBAよりDVD／「新潟朝祷会通信」第170号／
新潟福音キリスト教会より「人格障がいと教会の対応について」セミナーの案内[8月11日(金・祝)]／
宣教区講演会の参加希望者取りまとめ用紙[7月16日(日)締切]／亀田キリスト教会より領収証と手紙

先週の集会出席者数

7/2(日)

教会学校

幼児男子1 小学男子－ 中学男子－ 高校男子－ 男児1 成人男性－
幼児女子3 小学女子1 中学女子－ 高校女子－ 女児4 成人女性1

第一礼拝

男4 女－

聖餐礼拝

男11 女17 計28

(子ども)

男児1 女児4

夕 拝

(休会)

※月に一回、実用書道教室を開催

7/3(月)

月曜家庭集会

男2 女4

7/5(水)

新潟山形療養会

男3 女4

7/7(金)

しゃべり場タビタ

男－ 女4 女児1

7/7(金)

金曜祈禱会

男－ 女4

諸集会のご案内

※月に一回、実用書道教室を開催

7/10(月)午後8:00

月曜家庭集会

(休会)

7/12(水)午後7:30

ネヘミヤ祈禱会

教会堂

7/14(金)午後1:30

しゃべり場タビタ

渡邊智子姉宅

7/14(金)夜

金曜祈禱会

教会堂

7/16(日) 聖霊降臨節第7週

第一礼拝

午前8:00

司会：近 伸之牧師

説教：近 伸之牧師

音響：片山 勝三兄

献金：沼田佐代子姉

教会学校

午前9:00

担当：佐藤 繁実兄

第二礼拝

午前10:30

司会：片山 健司兄

集会：笹川 清子姉

映像・音響：片山 勝三兄

感謝祈禱：佐藤 鈴子姉

説教の録画：近 伸之牧師

掃除：山岸あけみ姉

礼拝について

聖書：『ヨハネの福音書』8章1－11節

主日の予定

当教会で合同賛美練習

午後2:00～

賛美指導：木南明子姉

夕 拝

※諸般の事情により、夕拝は休会とします

報 告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。この後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問を行います。

2. 新潟聖書学院の夏期講座について
本日午後7:00より、新潟福音教会において夏期講座が行われます。「宗教改革と私たち」として、11日(火)までの3日間、青木義紀先生と中村敏先生が講演および講義を担当されます。詳細は案内をご確認ください。

3. 宣教区の予定について
かねてより案内してまいりましたとおり、次週17日(月・祝)に「開拓・未自立教会支援デー」、また22日(土)には宣教区婦人会主催の講演会が行われます。いずれも、参加予定の方は参加者名簿への記入をご確認ください。

ご存じの方が多いと思いますが、京都の竜安寺というお寺に、石庭という名高い庭があります。油土堀に囲まれた約330平方メートルのその庭には、真っ白い砂の中に大小15の石があって、それが5つの群れに分けて配置されています。そしてどの角度から見ても必ず、どれかの石が隠れるように工夫されているのだそうです。

人は自分の心を全部知ることができない、ということを表わすとともに、隠されている自分の本当の心をこの石に映し出し、悟ることができるとも言われています。一口に庭と言っても、なかなか哲学的であるのに驚かされます。

それにしても人の心というのは不思議なものです。目に見ることはできませんが、その名前や、また顔つき体つきにも、服装にも持ち物にも、部屋にも文章にも筆跡にも、そして話す言葉などにも、ある程度映し出されるものではないでしょうか。そう考えると、怖いような気さえてきます。と言いますのは、自分を含めて人の心ほど、怪しげな、えたいの知れないものはないと思えるからです。

「女心と秋の空」などと言ったりしますが、これははなにも女心に限ったことではなさそうです。旧約聖書のエレミヤ書の17章を見ますと、文語体ですが、「心はすべての物よりも偏る者にしてはなはだ悪し。誰かこれを知るをえんや」と記されています。心は誰も知ることができないほどつかみにくいもの、すべての物よりも偏る者だとさ

え聖書は言明しているのです。

だからでしょうか、伝道者パウロは「心の一新によって自分を変えなさい」(ローマ人への手紙12章2節)と勧めています。実際のところ「自分を変える」というのは容易ではありません。時々、洋服の色を変えとか、髪型を変えとか、部屋の模様替えをしてみるとか、自分を変えようとイメージチェンジをはかってみたりもします。しかしそれはあくまで一時的で、表面的でしかありません。根本的に変わるわけではありません。聖書では「心の一新によって自分を変えなさい」と勧めているのです。

その「一新」すべき心というのが、「すべての物よりも偏善者」で、しかも「何よりも陰険」(新改訳聖書)なのです。問題は、人間では全く手に負えない心の中に、汚さ、つまり罪にあります。この心の罪の問題が解決されない限り、「心の一新」も「自分を変える」ことも不可能なのです。それを可能にしてくださるのが、唯一、イエス・キリストだと知ったら驚かれるでしょうか。なぜなら、私たちの心の罪の解決のためにキリストは死なれ、そして私たちの「心の一新」のために、死よりよみがえられた方だからです。



ライフ・ライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

7/15(土)「love In Silence」



Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

この5月に東京で行われたコンサート「ゴスペルシンキング2017~Love In Silence~」の様子を二週にわたって紹介します。このコンサートでは、国内外で活躍する14組のゴスペルシンガーが、「沈黙の中で見出した神の愛」をテーマに歌を披露しました。

私たち豊栄キリスト教会は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。



7月9日は「ジェットコースターの日」。1955年のこの日、日本ではじめて後楽園遊園地にジェットコースターが誕生した。本来の名称は「ローラーコースター」であるが、日本では後楽園遊園地がジェット機にちなんで名付け、これが一般化した。当時のジェットコースターは1500メートルのコースを最高時速55km/hで走ったという。

2017年度教会目標

「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

